

秋田大学国際資源学研究科／国際資源学部・
日本エネルギー経済研究所
協定締結記念第1回シンポジウム

中央アジアを介したアフガニスタン支援のあり方についての国際会議
～エネルギー貧困問題解決による社会の安定化の可能性～

日時：2019年12月16日（月） 15:00-17:00

会場：日本エネルギー経済研究所 大会議室

〒104-0054 東京都中央区勝どき1-13-1イヌイビル・カチドキ11階
秋田大学国際資源学研究科／日本エネルギー経済研究所中東研究センター共催
公益財団法人りそなアジア・オセアニアセンター後援

登壇者：

Mr. Aminullah Lashkari:

Country Coordinator in Afghanistan, CASA-1000 Project

Dr. Furugzod Usmonov:

Country Coordinator in Tajikistan, CASA-1000 Project

稲垣 文昭

(秋田大学大学院 国際資源学研究科 講師)

伊藤 庄一

(一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 研究主幹)

保坂 修司

(一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 中東研究センター長)

* 日英通訳あり。* 参加費無料

お申し込み方法：

- ・ エネルギー経済研究所中東研究センターウェブサイトからのご登録
https://jime.ieej.or.jp/event_detail.php?event_info_id=78
※ウェブサイトよりお申し込み頂く際は、
予め同センターHP【利用者メニュー/新規利用者登録】より、
IDとパスワードをご取得下さい。
https://jime.ieej.or.jp/member/member_menu.php

・ F A Xでのお申込 ： 03-5547-0229

お申し込み期限： 2019年12月12日(木) 12：00



公益財団法人
りそなアジア・オセアニア財団
The Resona Foundation for Asia and Oceania

秋田大学国際資源学研究科／国際資源学部・日本エネルギー経済研究所
協定締結記念第1回シンポジウム

中央アジアを介したアフガニスタン支援のあり方についての国際会議
～エネルギー貧困問題解決による社会の安定化の可能性～
後援：公益財団法人りそなアジア・オセアニアセンター

日時：2019年12月16日（月） 15:00-17:00

会場：日本エネルギー経済研究所 大会議室

2019年4月22日に秋田大学大学院国際資源学研究科／国際資源学部と一般財団法人日本エネルギー経済研究所中東研究センターは、中東地域を理解し活躍できる人材の育成、互いの研究者間の共同研究の実施、中東地域における学術情報や資料提供などを通して日本のエネルギー資源の確保に資することを目的に協定を締結しました。この協定を記念して、2019年度中に2回にわたり記念シンポジウムを開催いたします。

第1回となる今回は、アフガニスタンに関する会議を開催します。先日の中村哲医師の悲劇に見られるように、アフガニスタンの安定化は国際社会の喫緊の課題ですが、米国が同国からの撤退を模索する中、テロ・治安情勢は悪化しており、混乱が収まる様子はありません。本会議では、中央アジアを通じたアフガニスタンの安定化について、特にエネルギーに着目しながら検討して参ります。

今回は、Central Asia-South Asia power project (CASA-1000)という中央アジア～南アジアを結ぶ大規模電力網構築プロジェクトの担当者を招き、アフガニスタンのエネルギー分野への国際的支援の現状と課題について議論を行います。アフガニスタンとタジキスタンの実務者と直接対話ができる貴重な機会ですので、奮ってご参加頂きますと幸甚に存じます。

お問い合わせ：(一財)日本エネルギー経済研究所 中東研究センター 小林
amane.kobayashi*jime.iej.or.jp

*を@マークにかえてお送りください。

Tel：03-5547-0230 Fax：03-5547-0229

秋田大学国際資源学研究科／国際資源学部 稲垣
fumiaki.inagaki*gipc.akita-u.ac.jp

*を@マークにかえてお送りください。

Tel:018-889-3252 Fax:018-889-3252

- 本シンポジウムは、公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団の2019年度国際学術交流助成の支援を受けて実施いたします。
- 第2回シンポジウムは、2020年2月20日（水）に開催予定です。